

操業中の海中転落に注意

漁船での安全な運航のために

① 集団で操業しましょう

単独での操業を避け、
2隻以上での集団操業を心がけましょう



② 気象情報を入手しましょう



出航時はもちろんのこと、航行・操業時にあっても、
気象情報の変化に注意しましょう。荒天時は「出航し
ない」または「早めの帰航」の判断が重要です。

③ 連絡手段を確保しましょう

無線や携帯電話により定期連絡を行いましょう。
携帯電話は**防水パック**等に入れ携行し、
常に連絡手段を確保しましょう。



④ 海中転落へ備えましょう



漁船に1人で乗船し、漁労作業に従事している場合は、法令により**救命胴衣の着用義務**があります。また、漁労作業に従事していなくても、**暴露甲板**に乗船していれば、同じく救命胴衣の着用義務があります。
万一の海中転落に備えて、船上に上がるための梯子やロープを設置しまし
ょう。

● 「海の安全情報」～最新の気象情報を入手するために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状
況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、**海の安全に関する情報**を提供しています

「海の安全情報」携帯電話用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



「海の安全情報」スマートフォン用サイト
<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



「海の安全情報」緊急情報配信サービス
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



気象警報・注意報の例



スマートフォン用サイト